



第15回 トラック輸送における 取引環境・労働時間改善 沖縄県地方協議会について ～トラックドライバーの 働き方改革の実現にむけて～

令和7年2月17日、全国的にトラック業界の課題となっており、事業者の取引環境及び運転手の長時間労働の改善を図るため、沖縄労働局及び公益社団法人沖縄県トラック協会と沖縄総合事務局の共催による県内の荷主事業者、経済団体、運送事業者、労働者団体等で構成する「第15回トラック輸送における取引環境・労働時間改善沖縄県地方協議会」を開催しました。



協議会の様子

会議では、当局から令和5年7月に設置されたトラックGメンの活動内容や、物流効率化や取引環境適正化を図るため荷主や物流事業者に対する規制措置の導入等を定める「流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律及び貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律」が令和7年4月に施行されることを説明しました。続いて、沖縄労働局からは令和6年4月から適用されている自動車運送者の労働時間に関する改善基準告示の改正内容について説明があり、沖縄県内でのトラック輸送の問題について議論を行いました。



小野座長による冒頭挨拶

お問合せ先

運輸部 陸上交通課

☎098-866-1836



「安統管フォーラムin沖縄」を 開催しました！

国土交通省では、運輸安全マネジメント制度の普及・啓発、浸透・定着に向けた取組として、交通モードの垣根を越えて、安全統括管理者（※）が交流を深めるための「横の連携」の場とするため、平成29年から「安統管フォーラム（安全統括管理者会議）」を開催しています。

このたび、沖縄では初となる「安統管フォーラム」を令和7年3月24日に開催し、参加者の皆様に交通モード横断のグループディスカッション等を通じ、参加者の皆様に安全に関する知見や交流を深めていただきました。

フォーラムにはバス、海運、鉄道、航空の交通事業者にご参加いただき、3グループに分かれて「いま、運輸事業者に必要な人材、能力とは何か」「リスク感受性向上等について考える」「効果的な内部監査を実施するための課題と対応」「事故・ヒヤリ・ハット情報等の収集・活用」をテーマにディスカッションを行い、各社で抱えている課題や問題点、悩み等について、活発な意見交換が行われました。

運輸各業種の取組を聞けて非常によかった」「各モードの現場での苦労話の確認できてよかった」「他業種の取組と参考となる事項が多かった」などの関心の高さが伺えました。運輸部では今後も交通事業者が業種の垣根を越えて交流を深める場を作れるよう取り組んでまいります。

※安全統括管理者…運輸事業者における輸送の安全確保に関する統括責任者



グループディスカッションの様子

お問合せ先

運輸部 総務運航課

☎098-866-1836